

お米

市内の稻作地域は、西部地域（西区・桜区中心）、東部地域（岩槻区）に大きく分けられます。

それぞれの地域でよく栽培されているお米は??

西部地域：あきたこまち、コシヒカリ

この地域のあきたこまちは何と8月のお盆前後に収穫が始まり早場米と呼ばれています。コシヒカリは8月下旬～9月中旬まで収穫しています。

東部地域：コシヒカリ、彩のかがやき、彩のさずな

広い面積をつくっている農家さんは作業も大変。作業時期をずらした品種を作付けするなど工夫しています。年間6品種つくる人も。



埼玉県生まれのお米

彩のかがやき

複数の病害虫に抵抗性を持った、減農薬栽培で安全・安心な米づくりができるお米。食味は良好。

彩のさずな

暑さに強く、病害虫にも強いお米。アミロースが少ないため、粘りの強いのが特徴です。

さいたま育ち

埼玉県特別栽培農産物の認証取得、お米の検査で1等または2等などの基準をクリアしたさいたま市のブランド米の印。



お米農家さんの取組

その❶ 蓮華米

稻を植える前の田んぼにレンゲを育て、それをすき込んで有機肥料として利用し、お米をつくります。化学肥料の使用を抑えることができます。



その❷ リゾット米

新しい品種として、リゾットに向いたお米を育てている農家さんもいます。飲食店の需要を探っているそうです。

